

# 令和 7 年度第 26 回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会実施要項（簡易版）

## 1 目 的

- 中学校技術・家庭科で学習した知識や経験を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表を通して知識や技術の向上を図るとともに、各学校間の交流を深める。

## 2 スタイル

- 創造アイデアロボットコンテストは、生徒の工夫創造の育成を図る絶好の機会ととらえ、ロボット製作に関しては、生徒自らの問題解決学習になりうるようにする。生徒自身が取り組み、生徒が解決していくよう教師は支援する。
- コンテストは一つの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性、構造等を学び合えるようにし、また、ものづくりに取り組んできた仲間の交流の場としてとらえる。

3 名 称 「令和 7 年度第 26 回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会」

4 主 催 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会

5 共 催 長崎県中学校文化連盟

6 後 援 長崎県教育委員会、開催市教育委員会  
長崎県産業教育振興会、長崎大学教育学部 [予定]

7 協 賛 東京書籍、開隆堂、教倫堂、森教材社、学友社 [予定]

8 主 管 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 県南地区

9 日 時 令和 7 年 11 月 2 日（日）

10 会 場 精道三川台中学高等学校

## 11 組 織

大会顧問	長崎県技術・家庭科教育研究会顧問
大会会長	（長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 会長）
運営委員長	（長崎市立山里中学校）※主管地区幹事
県事務局長	（長崎県中学校・家庭科教育研究会 事務局）
運営事務局長	（大村市立桜が原中学校）
運営副事務局	（波佐見町立波佐見中学校）
運営副事務局	（長崎市立小ヶ倉中学校）主幹地区より 1 名
運営委員	各地区より代表 1 名以上

## 12 参加チーム

- （1）長崎県内の中学校に在籍し、学校単位での参加とする。

## 13 予算および諸経費

- （1）運営に関わる費用は県研究会、大会参加料（1 チーム 1000 円）および助成金によってまかなう。
- （2）大会運営費の内訳 [コート・アイテム等材料、賞状、顕彰費、印刷、郵送、看板、会議 等]
- （3）各地区からの参加に関わる経費は、学校・個人が負担する。

## 14 ロボコンの共通ルール

- （1）部門は基礎、応用、制御、動画、九州オリジナル部門とし、全国及び九州大会のルールに準拠。
- （2）基礎・応用・九州オリジナル部門の操縦は有線による手動制御。
- （3）チーム名は公序良俗を厳守し、チームの思いや願いアイデアをいかした簡潔な表現とする。また、登録商標や映画や TV 番組など著作物のキャラクタ名などの使用は認めない。  
全角 10 文字以内で、テキスト表示できるもの（半角・特殊文字・記号・絵文字は不可）
- （4）基礎部門、応用部門に出場するロボットは、電源（乾電池 2 本 3V、充電用電池 2 本 3V まで）を使用し、決められたモータを使用する。直流電源装置、AC-DC アダプタの使用は認めない。

## 15 競技内容およびチーム構成

- 基礎部門      ○制御部門      ○応用部門      ・令和 7 年度全国大会規定に準ずる。
- 九州オリジナル部門      ※この部門は、ロボコン経験 4 年未満の先生方の学校が出場できます。
- 動画作品部門      3 年のブランクがあれば 1 年目として参加可能。
  - ・ダンスや機能など、対戦競技型にとらわれない、オリジナルロボットのパフォーマンスを発表

・ビデオの制限時間は2分で、実演も可能とする。人数制限は設けない

※ 県大会に出場するチームは、学校の代表として自覚し、校則に違反することがないようにする。

※ 生徒の服装は各学校の制服とし、中学生らしい身だしなみ、行動をとる。

※ 競技および会場使用のルールが守れないときには、失格等の厳しい対応をとる。

## 16 表 彰

(1) 各部門3位までのチームおよび技術的に優れたものを「アイデア賞」として表彰し、賞状を授与。

(2) 全ての部門を通して、最もアイデアに優れたロボットを「ロボコン大賞」として表彰し、賞状とカップ(持ち回り)を授与する。

(3) 各部門の審査は、大会顧問を始めとする実行委員と審査委員(外部に依頼)で行う。

(4) 今大会での優秀作品については、県中文祭での実物展示やパネル展示等を行う。(過年度含む)

※九州大会出場枠 基礎 [4 (うち特別枠1)] 制御 [3 (特別枠なし)] 応用 [3 (特別枠なし)]  
動画作品 [2] 九州オリジナル [4 (うち特別枠1)]

※特別枠には開催権から1チーム、前年度優勝、準優勝各1チームの計3チームが設定されている。

昨年度は追加枠として基礎部門に+1、九州オリジナル部門に+2チームの九州大会出場枠がありました。

## 17 当日日程の概要

8:15 8:30 9:00 9:30 9:45 10:00 10:45 11:00 12:30 13:15 13:30 14:15 14:30 15:30 16:00 16:30

打合せ	受付	開会式	動画作品部門	制御部門		基礎部門		昼食休憩	九州オリジナル部門		応用部門		閉会式	後片付け
				監督会議	競技	監督会議	競技		監督会議	競技	監督会議	競技		
規格検査	動画作品・制御				基礎		九州オリジナル			応用				

※開門(7:30) 引率・保護者はグラウンドの所定の位置に駐車してください。

大型バスはB棟校舎(生徒控室)の先の駐車場を利用してください。

なお、B棟校舎の先の駐車場は審査員の駐車場としても利用します。

開場(8:30) この時間までは、入館できません。

前日準備

9:00～運営準備 [大会事務局]・・・運営準備・コートの準備及び運搬

13:00～会場準備 [運営委員会]・・・コート・撮影器具・パドックの準備

打ち合わせ・・・審判・司会・ルールの確認と打ち合わせ ～16:30 準備完了予定

## 18 式次第 (別に掲載)

## 19 申し込み/問い合わせ先 ※全て Web を通じて行う。

○ 大会参加料 全部門1チームにつき1000円(大会当日または前日までに学校単位で納入)

○ 参加申し込み 長崎県中学校ロボットコンテストWebより、申し込みファイルをダウンロードし、所定の形式で作成し、メール添付で申し込む。

※ 複数部門に同一人物がエントリーする場合、操縦者としてエントリーできるのは1つのみです。